

2019年5月13日

各 位

上場会社名 株式会社 桜井製作所
代表者名 代表取締役社長 櫻井 成二
(コード番号 7255)
問合せ先責任者
取締役部品部部长兼総務部部长 河合 誠一郎
(TEL 053-432-1711)

平成31年3月期通期連結業績予想と実績との差異並びに 通期個別業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成31年2月13日付「平成31年3月期第3四半期決算短信[日本基準](連結)において公表しました平成31年3月期(平成30年4月1日～平成31年3月31日)の連結業績予想と本日発表の実績値及び個別業績予想と本日発表の実績値との間に差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.平成31年3月期通期連結業績予想と実績との差異

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

百万円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,900	20	70	55	14.05
今回発表実績(B)	5,915	45	101	92	23.67
増減額(B-A)	15	25	31	37	
増減率(%)	0.3	125.0	44.3	67.3	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	4,815	54	135	125	31.63

2.平成 31 年 3 月期通期個別業績予想と実績との差異

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

百万円

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,000	95	75	18.93
今回発表実績 (B)	4,981	126	119	30.48
増減額(B-A)	△19	31	44	
増減率 (%)	△0.4	32.6	58.7	
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	4,138	133	122	30.81

(差異の理由)

平成 31 年 3 月期の連結業績予想につきまして、売上高はほぼ予想どおりに推移しました。利益面につきましてはコスト削減の効果等により営業利益が前回予想を 25 百万円上回りました。また、為替が想定レートより円安となったこと等により経常利益が 31 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が 37 百万円前回予想を上回りました。

個別業績予想についても同様の理由によるものであります。

以上